

学力向上に効果のある取組事例

別府市立北部中学校

②思考力、判断力、表現力等の育成

取組の具体①

〈対話的な活動〉

- ・授業の中で、ペアや班で協働して、課題を解決したり、めあてを達成したりする授業を行っている。
- ①授業の「めあて」や「課題」を設定し、生徒が主体的に取り組めるようにしている。
- ②話し合い活動の場を設定することで、友達の発言や発表から学んだり、考えたりすることができるようにしている。
- ③生徒が自分の意見や考えを表現する場（「書く」又は「話す」）を設定している。
- ④授業で「わかった」「できた」という達成感を実感できるようにしている。
- ・ICT機器（タブレット）の活用をする。
- ・教員は年間1人1回本時案と単元計画を作成した授業を行うようにしている。また互見授業週間を年2回設定し、相互の学びの場を設けている。
- ・週2回放課後10分学習を設定し、5教科の基礎基本の定着を図っている。



取組の具体②

〈自分の考えを持ち、伝える力の育成〉

- ・授業ワークシートを活用して、自分の考えを書き、班活動等により思考の変容が分かる授業づくりを行っている。
- ・道徳科の振り返りや行事等の振り返りで、根拠をもって自分の考えを表現できるように「書く」場を設定している。
- ・定期考査の中で、記述形式で解答する問題を必ず出題している。
- ・生徒は毎日の生活ノート（ステップアップノート）の中で3行日記に取り組んでいる。

